

第68回青少年読書感想文全国コンクール課題図書

江南市立図書館では、少しでも多くの人に読んでもらうため、6月1日～8月31日の間、課題図書の貸出期間が1週間のみとなります。延長はできません。ご協力をお願いいたします。

《 小学校低学年（1・2年生）の部 》 ※貸出中のときは、予約をしてお待ちください。



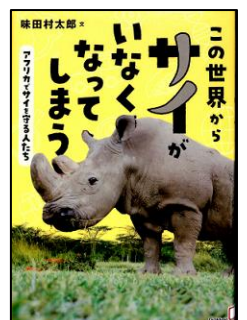
K913イ 『つくしちゃんとおねえちゃん』
 itou miku / 作
 丹地陽子 / 絵 福音館書店
 のんびりマイペースなもうと・つくしと、ゆうとうせいですがんぱりやおねえちゃん・かえで。ケンカして、たすけあって、わらいあって…。おたがいをおもうきもちがあふれだす、しまいの5つのおはなし。

Eハ 『ばあばにえがおをとどけてあげる』
 Corinne Avelis / ぶん
 イザベル・フォラス / え
 まつかわまゆみ / やく
 評論社
 ばあばはこのごろげんきがない。ケーキもやかないし、おへやもほこりだらけで、わらわなくなった。ばあばをえがおにしてあげようと、ファーは「よろこび」をさがしにでかけ…。

Eス 『すうがくてせかいをみるの』
 Miguel Tanco / 作
 福本友美子 / 訳 ほるぶ出版
 西成活裕 / 日本語版監修
 うちのかそくには、みんなそれぞれすきなことがある。すきなことがあるっていいな。わたしのすきなことは…。すうがくだいすきなしゅじんこうの、「すき」のきもちがあふれるえほん。ほんにでてくるかたちやかずもさがしてみましよう。

E才 『おすしやさんにいらっしやい!』
 Okada Daishu / 文
 遠藤宏 / 写真 岩崎書店
 うみでいきているところをつりあげられた、キンメダイ、アナゴ、イカ。どんなさかなのかな。かんさつしてみよう。うみでいきていたさかながおすしになるまでをしゃしんでしょうかいし、いのちをいただいていきていることをつたえる。

《 小学校中学年（3・4年生）の部 》



K913△ 『みんなのたのしみ図鑑』
 Murakami Shiko / 作
 中田いくみ / 絵 童心社
 授業参観に向けて「たのしみ図鑑」をつくることになった、たのちんの班。保健室登校の加世堂さんもいっしょに図鑑をつくれなかと、たのちんがある提案をしたが、班のほかのメンバーともめてしまい…

K933カ 『チョコレートタッチ』
 Patrick Skene Catling / 作
 佐藤淑子 / 訳 伊津野果地 / 絵
 文研出版
 ジョンは、お菓子が大好きな男の子。なかでもチョコレートには目がありません。ある日、拾った古いコインで魔法のチョコレートを買って食べてから、口に触れたものがすべてチョコレートに変わるようになってしまっ…。

Eヒ 『111本の木』
 Rina Shin / 文 光村教育図書
 マリアンヌ・フェラー / 絵
 こだまともこ / 訳
 大理石工場のせいで荒地になった、インドの小さな村の村長さん。上の娘を病気で亡くした村長さんは、村の女の子が生まれるたびに木を植えようと思ひ立ちます。しかし、村では女の子の誕生を祝う習慣がなく…。

K489 『この世界からサイがいなくなってしまう』
 Ajinomoto Taro / 文 学研プラス
 あと20年たつと、アフリカからサイがいなくなってしまうかもしれない。角をねらった密猟によって、サイの数が減っているせいだ。サイを守ろうとする人たちと密猟者の知られざる戦いを、南アフリカで取材を行った著者が描く。

第68回青少年読書感想文全国コンクール課題図書

江南市立図書館では、少しでも多くの人に読んでいただくために、6月1日から8月31日まで課題図書の貸出は1週間のみとなります。延長はできません。ご協力をお願いいたします。

《 小学校高学年（5・6年生）の部 》 ※貸出中のときは、予約をしてお待ちください。



K913 オ 『りんごの木を植えて』
大谷美和子／作 白石ゆか／絵
ポプラ社

「たとえあした、世界が滅亡しようとも、きょうわたしはりんごの木を植える。」このことばを教えてくれた大好きなおじいちゃんに、がんの再発が。おじいちゃんは積極的な治療は行わないと言い…

K913 ク 『風の神送れよ』
熊谷千世子／作
くまおり純／絵 小峰書店

コロナのばかやろう。早く消えてなくなっちゃまえ！疫病退散の願いをこめて、ぼくらは「コトの神」と谷へ送る。さまざまな困難に立ち向かい、懸命に責任を果たそうとする子どもたちの姿を鮮やかに描く。

K933 コ 『ぼくの弱虫をなおすには』

K.L.ゴーイング／作 徳間書店
久保陽子／訳 早川世詩男／絵
「こわいものをひとつずつ克服していけば、強くなれるはず」って言われたけど…。1976年、アメリカを舞台に、偏見や人種差別の問題にふれつつ、苦手を克服する子供たちの成長を描いた物語。

K289 タ 『捨てないパン屋の挑戦』

井出留美／著 あかね書房
まきを燃やさないと作ることができない田村さんのパンには、何十年も生きてきた木の「いのち」も受け継がれている。大量のパンの廃棄に悩み、「一個も捨てない」ために奮闘するパン職人を通じて、未来への知恵と希望を描く。

《 中学校の部 》



K913 ヤ 『セカイを科学せよ!』
安田夏菜／著 講談社

ルーツが日米の蟲好き女子・葉菜。ルーツが日露のミハイル。葉菜とミハイル、そして科学部の面々は、生物班の存続をかけた、学校に活動の成果を示すことに…!? ミックスルーツの中学生が繰り広げるバイオリソカル・コメディ。

K933 ヘ 『海を見た日』
M.G.ヘネシー／作 杉田七重／訳
鈴木出版

きっと世界は、そんなにひどいところじゃない。ロサンゼルス、それぞれの事情で養母の家に預けられた3人の里子。みんなバラバラの方向を向いて、正面切って向き合わない。そこへ新しく自閉症の男の子が仲間入りし…。

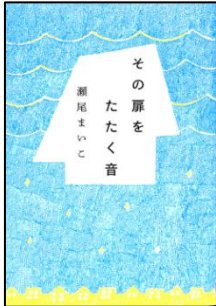
721.8 『江戸のジャーナリスト 葛飾北斎』

千野鏡子／著 国土社
90歳まで絵筆をとった人気浮世絵師・葛飾北斎は、情報の限られた江戸時代に、広く日本の外からも情報を収集した。「人間・北斎」にスポットライトをあて、その魅力や謎を探り、北斎とは何者なのかを解き明かす。

第68回青少年読書感想文全国コンクール課題図書

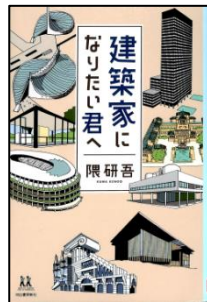
江南市立図書館では、少しでも多くの方に読んでいただくために、6月1日から8月31日まで課題図書の貸出は1週間のみとなります。延長はできません。ご協力をお願いいたします。

《 高等学校の部 》



913セ『その扉をたたく音』
瀬尾まいこ／著 集英社

ミュージシャンへの夢を捨てきれず怠惰な日々を送る宮路は、演奏に訪れた老人ホームで、神がかったサクスの音を耳にする。吹いていたのは介護士・渡部だった。ホームに通い始めた宮路は…。



K52『建築家になりたい君へ』
隈研吾／著 河出書房新社

建築物は大きいけれど、その仕事は小さなことの積み重ねでできている。10歳で建築家を志し、2020年東京オリンピック会場を手がけた建築家が綴る10代へのメッセージ。



489『クジラの骨と
僕らの未来』
中村玄／著 理論社

小さな頃から生き物が大好きで、様々な動物を飼っていた著者。中学2年生の時、骨格見本に興味を持ち、死んでしまったペットのハムスターの墓あばきを思いつき…。骨からスタートしたクジラ博士の研究航海記。

★昨年以前の課題図書も「こども特設コーナー」にございます。
貸出中のときは、予約をしてお待ちください。